

[プレスリリース]

公益財団法人 日本セーリング連盟

岡田／吉岡組の男女混合ディンギー種目 470 級、メダルレースは明日に順延



風待ちする岡田選手と吉岡選手。日本からの応援団も駆けつけた

©JSAF/JUNICHI HIRAI（写真転用禁止）

レース 11 日目。今日予定されていた男女混合ディンギー種目 470 級のレースは、風が弱く長い風待ちの後、予備日の明日へと順延となりました。岡田奎樹／吉岡美帆組が出場する 470 級のメダルレースは、明日午後（マルセイユ時間）に行われる予定です。明日は今日よりも強い風が吹く予報です。

オープンシ리즈の上位 10 艇によって争われるメダルレースは、得点が通常の倍（1 位 2 点、2 位 4 点……）になります。岡田／吉岡組は現在 31 ポイントで暫定 3 位。1 位のオーストリアは 11 ポイント差、2 位のスペインとは 4 ポイント差、4 位のスウェーデンとも 4 ポイント差で、過酷なメダル争いになりそうです。

昨日からの順延で今日メダルレースが行われた男女ディンギー種目。女子の ILCA6 級は、オランダの Marit Bouwmeester 選手が金メダルを獲得。自身 4 つ目（ロンドン五輪で銀、リオ五輪で金、東京五輪で銅）のメダルを手に入れました。男子の ILCA7 級はオーストラリアの Matt Wearn 選手が東京五輪からの連覇を成し遂げました。

成績 & スケジュール（ワールドセーリング五輪公式大会サイト）

<https://paris2024.sailing.org/racing/results-centre/>

（審問により成績が変更される場合があります。またレーススケジュールはコンディションによって変更されますので、必ず最新情報をご確認ください）

[選手コメント]

470 級クルー・吉岡美帆選手

「今日はドキドキしながらレースの開始を待っていたのですが延期になってしまいました。明日も気持ちを切らさずにしっかりレースをしてきたいです」

470 級スキッパー・岡田奎樹選手

「今日は風の予報を見て、戦略を立てていたんですが、風がなかったので、また明日引き続き戦略をたててしっかりレースに挑みたいです。戦略は自分たちのレースをちゃんとすること。その上で、そういう展開（僅差のチームとの接戦）になった時に、点数計算をして戦っていきます。序盤からガシガシいくというよりは、まずはゆっくりしないと。ガシガシいくとよく分けわかんなくなっちゃったりするんで、全体の様子みながらやりたいですね」

」

本件に関するお問い合わせ先

日本セーリング連盟 広報委員会 kohou@jsaf.or.jp

現地（西朝子） sailingnishi@gmail.com

+81-90-1042-9262（なるべく WhatsApp 等のアプリからおかけください）

写真に関するお問い合わせは上記までご連絡ください

JSAF 公式 [ウェブサイト](#) [Facebook](#) [X\(旧 Twitter\)](#) [Instagram](#)

[特設サイト](#) [代表 Instagram](#)